

大きな変化が来ています

《早期準備・準備講座》

宮城県の公立入試は調査書が重要です

仙台市内では中学生は前期と後期に分かれた2学期制を採用しています。
中学校は、各学期で中間・期末と2回ずつテストを行い、その結果を中心に調査書に反映させます。

最終的にその調査書を**中学1年生から中学3年生**までの全てを取りまとめ、各高校提出用として完成させます【例年3年次の12月に取りまとめられます】

つまり、高校入試は**中学入学時**から始まっています。

小学6年生のの皆さん！夢（高校・大学を見据え）をつかむ準備をしましょう！
準備を小学校から（今から）行う理由は、①高校入試準備の為②中学校での勉強の仕方を小学生の内に学ぶため③中学校の勉強が嫌々ではなく、楽しんで学べるようにするためです（学習に余裕（自信）があると楽しいですし、意欲もあがります）

教科書（学習内容）が変わりました

教科書が全面改訂されました。

英語・数学→これまでの**高校内容の一部を中学で学習**することになります。

英語→学習する英単語の量が増え、また**生活で使う英語学習に重点**が置かれます。

数学・理科・社会→内容の拡充つまり**内容が増えます**。

国語→コミュニケーション力を問う問題（**思考力・判断力・表現力**）を重視。

それは↓

●使う為に学習（知識の為の知識（クイズ）ではなく）をするということです。

進級する4月までの時間で何をするか？どうすれば良いか？

この大きな変化の潮流を乗り越えなす準備をしましょう。ご相談・ご体験お待ちしております。塾の現場から早めの準備を提案させていただきます。

ご相談は**月曜～土曜の14時～22時総合案内022-722-8179**